

令和4（2022）年度 ～ 島根大学山陰教員研修センター発 ～
 学び続ける教師応援講習 シラバス

※非対面講習

講習名	学習英文法の改善と教材開発	講習レベル	基礎(学部1年～2年相当)		
授業形態	オンライン式(YouTube Live) 講義・演習 ※URLは、本学発送資料に掲載します。(受講予定者のみ)	時間数	6時間	受講定員	40名
配信日(実施日)	令和4年8月20日(土) ※見逃された方のために8/21(日)～8/24(水)までを、録画動画の配信期間とします。	受講対象職種	教諭		
本学発送予定日	資料等本学発送予定日 令和4年8月12日(金)	主な受講対象者	校種【中学校・高等学校】 教科【英語科】 ※対象校種・教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。		
返送締切日(必着)	事後アンケート返送締切日 令和4年8月26日(金)				
担当講師	縄田 裕幸(島根大学教育学部英語科教育専攻 教授)				
到達目標	(1)第二言語習得の観点から文法知識の特性を正しく理解する。 (2)学習英文法を改善して教材開発につなげることができる。 (3)文法指導の観点から異校種の連携についての理解を深める。				
講習の内容	この講習では、コミュニケーションを支える学習英文法のありかたを再検討することをねらいとします。はじめに言語習得の観点から学習英文法の役割を確認し、英語学の知見もふまえながら従来の文法指導の課題とその改善策を検討します。その上で、文法知識をどのように授業に取り入れていけるかを教材案作成の演習を通して考えます。また今後の英語教育で重要になるとと思われる異校種の連携についても文法指導の観点から考察します。				
日程 ※講習時間が多少変更となる場合があります。	9:00～10:20 言語習得からみた学習英文法 10:30～11:50 学習英文法を改善する 13:00～14:20 学習英文法と教材開発 14:30～15:50 学習英文法と異校種連携 ～16:00 「事後アンケート」記入後、終了				
講習に関して各自準備するもの	・YouTube Liveを視聴できる環境が必須です。(パソコンでの視聴を推奨します) ・教材案作成の演習を行いますので、普段使用している英語の教科書や辞書・教材などの資料があれば準備してください(ただし必須ではありません)。				
事前課題	・特になし				
留意事項	・本学発送予定日頃に資料、事後アンケートを申込時記入されている住所宛てに送付します。(発送予定日を3日過ぎても届かない場合は問い合わせてください。)動画を視聴し、各自、受講してください。 ・事後アンケート及び課題を記入の上、返送してください。なお、資料等の複製は認められません。				